

News

10月1日からB型肝炎ワクチンが定期予防接種に！

B型肝炎は、B型肝炎ウイルスの感染により起こる肝臓の病気です。このワクチンは、将来発生するかもしれない慢性肝炎、肝硬変などの発生を防ぐため定期予防接種になりました。

接種回数は3回です。1回目の接種から3回目の接種を終えるまでには、おおよそ半年間かかります。1歳になる前に3回の接種を終える必要がありますのでご注意ください。

対象となるお子さんには個別に通知を送りますので、同封の予診票と母子健康手帳をお持ちのうえ、10月1日(土)以降に医療機関で接種してください。

対象 日高市に住居登録がある平成28年4月1日以降に出生した、生後1歳になるまでのお子さん

接種回数 3回

※過去に同ワクチンを任意で接種したお子さんは接種回数が異なります。

接種間隔

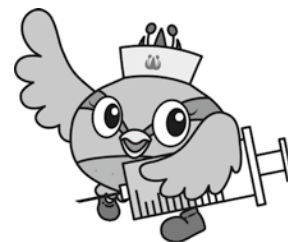


※B型肝炎ワクチンは、3回接種によってじゅうぶんな免疫がつくとされています。

※対象年齢が1歳になるまでとなっていますので、特に4・5月生まれのお子さんは早めの接種をお勧めします。

※詳しくは、下記へお問合せください。

問合せ 保健相談センター
☎985-5122



News

埼玉西部消防局からのお知らせ

9月9日(金)は救急の日

救急車の出場状況

平成27年中の日高市を含む管轄5市での救急車の出場件数は3万4,036件で、1日平均93件、約15分に1件出場したことになります。また、救急車で搬送された人は3万538人で、市民の26人に1人が搬送されたことになります。件数をもっとも多いのが急病(62.7%)で、一般負傷(14.6%)、交通事故(8.4%)が上位を占めています。

まず、予防を！

日頃から手洗い・うがいを心がけること、食事や運動を見直すことも病気の予防につながります。また、健康診断を受診することで病気の早期発見・早期治療につながります。けがも、対策することで防ぐことができることもあり、特に小さなお子さんやお年寄りには、周りの人たちの気配り・目配りがたいせつです。

救急の知識を持ちましょう

いざというときにあわてないために、応急手当の方法を身につけましょう。

救急車の適正利用にご協力を

タクシー代わりや診察を待ちたくない等の理由で救急車が呼ばれることがあります。必要なときに必要な人が利用できるよう、適正利用にご協力ください。

問合せ 飯能日高消防署消防管理課☎974-7226

救急受診ガイドをご利用ください

救急受診ガイドは、急な病気やけがをして、病院に行くか、救急車を呼ぶべきか迷ったときに、パソコンやスマートフォンで緊急性や病院で受診する必要性等の判断を確認することができるサービスです。



画面に示される質問に順番に答えるだけで、救急車を要請する判断・受診すべき時期・参考とする診療科目・救急に関する医療情報などを確認することができます。スマートフォンから利用した場合は、判定結果からそのまま119番通報ができるようになっています。

24時間いつでもどこでも見ることで、災害発生時に避難した先など日常と異なる環境で体調不良を感じたときなどにも大きな安心につながります。また、普段から閲覧しておくことで、いざというときにあわてることがないように事前学習資料としても活用することができます。

たいせつな命を守るために、ぜひ有効に活用してください。

問合せ 埼玉西部消防局指令課
☎04-2929-9119

